

附属明細書

(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要	
						当期償却額		当期減損額			
有形固定資産 (減価償却費)	建物	2,955,893,111	2,571,360	750,323	2,957,714,148	1,860,549,269	63,752,560	—	—	1,097,164,879	
	構築物	87,840,713	—	—	87,840,713	87,783,625	54,982	—	—	57,088	
	器具・備品	57,965,801	4,345,000	985,068	61,325,733	54,733,972	2,624,582	—	—	6,591,761	
	計	3,101,699,625	6,916,360	1,735,391	3,106,880,594	2,003,066,866	66,432,124	—	—	1,103,813,728	
無形固定資産	電話加入権	112,000	—	—	112,000	—	—	—	—	112,000	
	施設利用権	1,711,500	—	—	1,711,500	1,711,500	—	—	—	—	
	ソフトウェア	7,215,000	—	—	7,215,000	7,134,000	194,400	—	—	81,000	
	計	9,038,500	—	—	9,038,500	8,845,500	194,400	—	—	193,000	
投資その他の資産	長期前払費用	7,740,015	196,192	4,554,963	3,381,244	—	—	—	—	3,381,244	
	敷金・保証金	104,000	—	—	104,000	—	—	—	—	104,000	
	計	7,844,015	196,192	4,554,963	3,485,244	—	—	—	—	3,485,244	

(2) 棚卸資産の明細

(単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他		
貯蔵品	180,099	325,890	—	311,580	—	194,409	切手等

## (3)長期借入金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高	利率(%)	返済期限	摘 要
政府借入金	16,128,000 (2,304,000)	—	2,304,000	13,824,000 (2,304,000)	—	令和12年3月	無利子借入金
地方公共団体借入金	8,064,000 (1,152,000)	—	1,152,000	6,912,000 (1,152,000)			
(福岡県)	4,032,000 (576,000)	—	576,000	3,456,000 (576,000)	—	令和12年3月	無利子借入金
(福岡市)	4,032,000 (576,000)	—	576,000	3,456,000 (576,000)	—	令和12年3月	無利子借入金
合計	24,192,000 (3,456,000)	—	3,456,000	20,736,000 (3,456,000)			

(注) ( )内は一年以内返済予定の長期借入金を表示しております。

## (4)賞与引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
賞与引当金	19,204,968	19,303,519	19,204,968	—	19,303,519	

## (5)退職給付引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計額	5,956,070	2,992,394	7,209,200	1,739,264	
退職一時金に係る債務	5,956,070	2,992,394	7,209,200	1,739,264	
退職給付引当金	5,956,070	2,992,394	7,209,200	1,739,264	

## (6)預り敷金・保証金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
預り敷金・保証金	475,241,268	1,632,000	30,304,345	446,568,923	

## (7)資産除去債務の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
不動産賃貸借契約に基づく原状回復義務	16,835,500	—	—	16,835,500	
計	16,835,500	—	—	16,835,500	

(注)上記資産除去債務に対応する除去費用等は、独立行政法人会計基準第91条による特定された除去費用等には該当していません。

(8) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細  
補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘 要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	預り 補助金等	収益計上	
国庫補助金	89,563,547	—	—	—	302,481	89,261,066	
地方公共団体補助金	1,936,815	—	—	—	—	1,936,815	
計	91,500,362	—	—	—	302,481	91,197,881	

(9) 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	(2,880)	(1)	(-)	(-)
	45,909	3	4,332	1
職 員	(11,794)	(4)	(-)	(-)
	201,756	26	-	-
合 計	(14,674)	(5)	(-)	(-)
	247,665	29	4,332	1

[注記事項]

- 役員給与及び退職手当 : 独立行政法人空港周辺整備機構役員給与規程及び役員退職手当支給規程に基づき支給しております。
- 職員給与及び退職手当 : 独立行政法人空港周辺整備機構職員給与規程及び職員退職手当支給規程に基づき支給しております。
- 役員給与支給人員 : 年間平均支給人員数となっております。
- ( )内の数値は、非常勤役員、非常勤職員及び嘱託員に係るもので外数です。

## (10)セグメント情報

(単位:円)

令和5年度	再開発整備 事業	移転補償 事業	緑地造成 事業	住宅騒音防止 対策事業	計	法人共通	合 計
I 行政コスト							
損益計算書上の費用合計	533,797,482	85,476,601	18,320,173	56,237,726	693,831,982	179,705,570	873,537,552
行政コスト	533,797,482	85,476,601	18,320,173	56,237,726	693,831,982	179,705,570	873,537,552
II 独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	△ 23,785,457	4,819,600	-	92,121,281	73,155,424	4,287,885	77,443,309
III 事業費用、事業収益 及び事業損益							
事業費用							
業務費	530,668,109	85,464,025	18,318,373	56,228,750	690,679,257	-	690,679,257
人件費	45,541,494	57,503,437	6,795,784	32,832,797	142,673,512	-	142,673,512
その他経費	421,132,341	27,699,168	11,485,245	23,209,221	483,525,975	-	483,525,975
賃借料	224,167,502	-	-	-	224,167,502	-	224,167,502
租税公課	34,844,100	60,000	-	-	34,904,100	-	34,904,100
業務委託費	5,594,201	15,950,701	10,099,240	4,531,348	36,175,490	-	36,175,490
修繕費	109,395,990	-	-	-	109,395,990	-	109,395,990
助成費	-	-	-	16,893,783	16,893,783	-	16,893,783
その他	47,130,548	11,688,467	1,386,005	1,784,090	61,989,110	-	61,989,110
減価償却費	63,994,274	261,420	37,344	186,732	64,479,770	-	64,479,770
一般管理費	-	-	-	-	-	179,619,899	179,619,899
人件費	-	-	-	-	-	122,658,109	122,658,109
その他経費	-	-	-	-	-	54,815,036	54,815,036
減価償却費	-	-	-	-	-	2,146,754	2,146,754
財務費用	3,129,373	12,576	1,800	8,976	3,152,725	85,670	3,238,395
計	533,797,482	85,476,601	18,320,173	56,237,726	693,831,982	179,705,569	873,537,551
事業収益							
業務収入	622,488,924	-	-	-	622,488,924	-	622,488,924
受託収入	-	158,295,861	27,422,582	-	185,718,443	-	185,718,443
補助金等収益	-	-	-	91,323,481	91,323,481	-	91,323,481
国庫補助金収益	-	-	-	89,386,666	89,386,666	-	89,386,666
地方公共団体補助金収益	-	-	-	1,936,815	1,936,815	-	1,936,815
負担金収益	-	-	-	1,324,216	1,324,216	-	1,324,216
資産見返補助金等戻入	7,031,709	-	-	-	7,031,709	-	7,031,709
財務収益	343,532	-	-	-	343,532	124,919	468,451
雑益	-	-	-	-	-	2,878,793	2,878,793
計	629,864,165	158,295,861	27,422,582	92,647,697	908,230,305	3,003,712	911,234,017
※ 繰出金・繰入金	△ 60,865,633	△ 72,819,260	△ 9,102,409	△ 36,409,971	△ 179,197,273	179,197,273	-
事業損益	35,201,050	-	-	-	35,201,050	2,495,416	37,696,466
IV 臨時損益等							
臨時損失							
固定資産除却損	-	-	-	-	-	1	1
計	-	-	-	-	-	1	1
臨時利益							
保険金収入	476,019	-	-	-	476,019	-	476,019
計	476,019	-	-	-	476,019	-	476,019
当期純損益	35,677,069	-	-	-	35,677,069	2,495,415	38,172,484
当期総損益	35,677,069	-	-	-	35,677,069	2,495,415	38,172,484
IV 総資産							
流動資産	1,416,737,202	65,751,583	29,387	4,098,649	1,486,616,821	452,150,661	1,938,767,482
現金及び預金	1,410,990,342	2,907,727	3,587	3,896,488	1,417,798,144	443,793,223	1,861,591,367
その他	5,746,860	62,843,856	25,800	202,161	68,818,677	8,357,438	77,176,115
固定資産	1,100,733,813	553,346	65,357	427,081	1,101,779,597	5,712,375	1,107,491,972
建物	1,097,164,879	-	-	-	1,097,164,879	-	1,097,164,879
構築物	57,088	-	-	-	57,088	-	57,088
その他	3,511,846	553,346	65,357	427,081	4,557,630	5,712,375	10,270,005
計	2,517,471,015	66,304,929	94,744	4,525,730	2,588,396,418	457,863,036	3,046,259,454

※ 繰出金・繰入金は各セグメント間の内部振替項目であります。

(注)

- |                |   |
|----------------|---|
| 1. 事業区分の方法     | 事業区分については、「再開発整備事業」「移転補償事業」「緑地造成事業」「住宅騒音防止対策事業」に区分しております。   |
| 2. 各事業区分の主な内容  |   |
| (1) 再開発整備事業    | 福岡空港周辺整備計画に基づく以下の事業活動を行っております。<br>第一種区域内で、航空機の騒音によりその機能が害されるおそれの少ない施設(騒音斉合施設)の用に供する土地の取得造成・管理及び譲渡並びに移転跡地の有効活用を行い、騒音斉合施設への土地利用の転換を図る事業                                   |
| (2) 移転補償事業     | 周辺整備空港の設置者又は地方公共団体の委託に基づく以下の事業活動を行っております。<br>第二種区域指定の際に存在した建物や土地について、所有者などから第二種区域外に移転をする申請があれば、その建物や土地について補償をする事業   |
| (3) 緑地造成事業     | 周辺整備空港の設置者又は地方公共団体の委託に基づく以下の事業活動を行っております。<br>都市計画事業として緑地帯・騒音斉合施設等を整備し、航空機の騒音による障害の発生防止とその地域の生活環境の改善を行うため、これに必要な用地の取得を行ったり、移転補償及び都市計画事業により取得した土地において造成・植栽などにより緑地帯を整備する事業 |
| (4) 住宅騒音防止対策事業 | 第一種区域指定の際、現に所在する住宅について、航空機騒音による障害を防止し、又は軽減するための防音工事に関し助成する事業  |
| 3. その他         | 総資産のうち法人共通の主なものは、定期預金(400,000,000円)です。  |